

学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解科  
目コード:130017

## 疾病・障害論Ⅳ(母性) Disease and Disorders Ⅳ

担当教員	打出喜義(非)				
実務経験	現役医師が講師となり、実務経験を講義に活かした実践的教育を行っている。				
開講年次	2年次後期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords					
学習目的・目標	母性看護に特徴的な疾病の原因、臨床症状、診断・治療方法について理解する。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	女性生殖器の構造と機能 (外性器と内性器、性分化と性腺の発生、性周期と月経異常、第2次性徴)				
2	妊娠・分娩・産褥のメカニズム (妊娠の成立・診断、胎盤と羊水の生理、分娩の3要素、分娩機転、産後の月経再来)				
3	妊娠の異常と治療 (糖代謝異常合併妊娠、妊娠悪阻、妊娠高血圧症候群、血液型不適合妊娠、多胎妊娠、切迫流早産、過期妊娠、異所性妊娠)				
4	分娩の異常と治療1 (児頭骨盤不均衡、陣痛の異常、前置胎盤、常位胎盤早期剥離、臍帯下垂・臍帯脱出、子宮破裂)				
5	分娩の異常と治療2・産褥の異常と治療 (分娩遷延、胎児機能不全、頸管裂傷、癒着胎盤、弛緩出血、産褥熱、産褥血栓症)				
6	女性生殖器疾患の診断と治療 (子宮内膜症、子宮筋腫、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣腫瘍)				
7	性感染症(STD)とHIV/AIDS				
8	まとめ				
教科書	末岡 浩他:系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[9]女性生殖器(医学書院) 小林康江他編:母性看護学<2> 第3版 母性看護の実践(ナーシング・グラフィカ)(メディカ出版)				
参考図書等					
評価指標	定期試験で60点以上(100点満点)を合格とする。				
関連科目	生命倫理学、解剖生理学、人間病態学(病気の成り立ち)、人間病態学演習Ⅰ、人間病態学演習Ⅱ、母性看護学概論、母性看護方法論、母性看護方法論演習、母性看護学実習				
教員から学生へのメッセージ					